

第6学年社会科学学習指導案

指導者 吉廣 郁美

- 1 日 時 令和4年11月2日(水) 5校時(13:40~14:25)
- 2 学年・学級 6年2組35名
- 3 単元名 憲法で人生すごろく
- 4 単元について

○児童観
 ・受け身で、自分たちで考えて行動することが苦手な児童が多い
 ・真面目で一生涯懸命取り組もうとするが、自信がなく発表をためらう児童が多い
 ・生活経験が少なく、語句の意味が分からなかったり、専門的な用語に抵抗を示したりする児童が多い

○教材観
 ・日常生活に結びつけて憲法について考えることができる
 ・憲法に関心を持つきっかけになる
 ・憲法が一人一人の生活を支えていることに気付くことができる

○指導観
 ・自分の生活と憲法の関わりを考えやすいように総合で自分の生活を振り返り将来について考えた後に、本単元の学習を行う
 ・児童がイメージしやすいよう、NHK for Schoolの動画を活用する
 ・本時では、特に児童の生活に関わりがある条文に絞って資料を提示する
 ・完成したすごろくを総合で実際に遊ぶ機会を持ち、楽しみながら自分たちの生活との関連を感じられるようにする

○他教科とのつながり
 ・国語「私たちにできること」
 「聞いて、考えを伝えよう」
 ・総合「卒業に向けて」
 ・道徳「自由だからこそ」

○めざすこどもの姿

これまでの学習内容を踏まえ自分たちの生活と憲法の関わりを自分なりに見つけようとする子ども

5 単元の指導計画

次	時	学 習 内 容 (*指導上の留意点)	評 価
1	1	○単元の見通しをもつ	主 生活経験を振り返りながら単元を見通し、意欲的に取り組もうとしている
2	2	○国会の働きを知る	知 国会の働きについて理解することができる
	3	○内閣の働きを知る	知 内閣の働きについて理解することができる
	4	○裁判所の働きを知る	知 裁判所の働きについて理解することができる
3	5	○国民主権について知る	知 国民主権について理解することができる
	6	○基本的人権の尊重と権利・義務について知る	知 基本的人権について理解することができる
	7	○平和主義について知る	知 平和主義について理解することができる
	8	○基本三原則以外の条文について知る *日本国憲法の条文を調べ、憲法が生活に関わっていることを知る	主 基本三原則以外の条文について、積極的に調べようとする 思 自分の生活と憲法が関わっていることに気付くことができる
	9	○すごろくを作る	
	10	*自分の人生年表を基に、班で人生すごろくを作り、	思 これまでの学習内容を踏まえ、憲法と自分の
	11	できたゲームを発表する	生活との関わりについて自分なりに考えることができる

知=知識・技能 **思**=思考力・判断力・表現力 **主**=主体的に学習に取り組む態度

6 単元目標

- 知** 日本国憲法、国会、内閣、裁判所や政治の働きについて理解することができる
- 思** 日本国憲法、国会、内閣、裁判所や政治の働きと生活の関わりについて自分なりに考えることができる
- 主** 日本国憲法、国会、内閣、裁判所や政治の働きに興味・関心を持ち、自分自身の生活との関わりについて進んで調べようとする

7 本時の目標・評価

- 思** A：自分の人生と関係のある憲法の条文を見つけようとしている
B：これまでの学習内容を踏まえ、憲法と自分の生活との関わりについて自分なりに考えようとしている
 「スクールタクト、ワークシート、発言で評価」

8 本時の展開(11/11時)

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する [めあての共有]	○前時に作成した人生すごろくから、生活のどの部分が憲法と関わっているのかを振り返る
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>これからの人生に憲法がどう関わっていくのかを考えよう</p> </div>	
2 人生すごろくを作る ○前時で考えた以外に、これからの人生の中で憲法と関わりのある場面を探す〔自力解決〕 ○すごろくに入れる項目を、班で話し合っ決めて〔対話的な学習〕 ○決めた項目が憲法のどの条文に関わっているのかを考える〔自力解決〕 ○個人の考えをもとに、どの条文に関わっているのかを話し合い、考えをまとめる〔対話的な学習〕	○総合で作成した自分年表を参考にして、人生すごろくの項目を考えるように促す ○条文を探す際には、スクールタクトに載せている資料を活用する ○自分の考えた条文を付箋に書き、各マスの横に貼る ○一人1項目すごろくに入れる項目を考える ○困っている班には、前時に作成した項目や授業で視聴した動画を参考にして作成するように促す
3 完成した人生すごろくを発表する ○自分たちの生活の多くの場面で憲法が関わっていることを確認し、まとめをする〔学びの整理〕	○多様な場面で憲法が関わっていることが分かるように、ディスプレイにすごろくをうつし、複数の班の人生すごろくを提示する
4 学習の振り返りする ○スクールタクトに振り返りを記入する〔ふり返り〕	○すごろくを作成した感想や、生活と憲法とのつながりについて分かったことを書くように指示する

9 授業の視点

- ・自分の生活と憲法との関わりを考えるためのすごろく作りを行ったことの効果について